


*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。


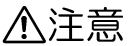
 E55 MAXIA3 トップケース	適応車種	商品NO.
	モノキーベース用	各色共通

■ ご使用前に必ずご確認ください ■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任を負いません。

※この商品は予告なく、仕様及び標準価格を変更する場合があります。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

	警告 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
	注意 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

	実施 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		禁止 禁止の行為であることを告げるものです。
			その他 その他の警告及び注意を告げるものです。

警告

- ・各商品の指定積載上限を必ず守って下さい。（1ケースあたり 10 キログラム）
- ・組み付け作業には専門知識と技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼下さい。
- ・激しいオフロード走行をしないで下さい。



禁止

- ・公道上に限らず 100 km/h 以下で走行して下さい。
- ・以上に抵触した場合は、商品の破損や車体の損傷を招くだけでなく、事故を誘発しお客様が重傷を負ったり死亡する可能性があります。また第三者の財産や生命を損なう恐れがあります。
- ・走行中に異常が発生したと思われる場合は、直ちにバイクを安全な場所に停止し、異常箇所を点検して下さい。

注意

- ・ケースのフタを閉める時に荷物を挟んでいないか確認して下さい。破損や変形の可能性があります。
- ・使用状況、または使用環境によりケース内部が高温になる場合があります。
- ・防水性を考慮した設計をしておりますが、完全防水ではありません。（積荷をポリエチレン袋で密閉するなどの措置を講じてください。）また、濡れた荷物を入れるとカビなどの原因になります。



実施

- ・ケースへ入れた荷物の傷や破損等があっても、当社では一切荷物の補償は致しかねます。予めご了承ください。
- ・組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないで下さい。
- ・定期点検を怠ると重大な事故やトラブルの原因となります。必ず実施して下さい。
- ・この商品をつかんでメインスタンド掛けや車体の取回しをしないで下さい。破損や変形の可能性があります。
- ・施錠しても盗難を完全には防止できません。車両を離れるときは、貴重品を入れない、ケースを外して持ち歩くなどの自己防衛が必要です。

- ・内外装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄する際は必ず地域の条例に従って処分するようお願いします。
- ・警告、注意など本紙に記載の事項を無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリアG.I.V.社は一切の責任を負いません。
- ・本書に記載の価格はすべて税込み価格です。



その他

- ・車両重量の増加と重心変化、空気抵抗等の理由によりハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。予めご了承ください。(このような症状は、タイヤの磨耗、空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に整備してください。)
- ・塗装や傷、メッキ等の仕上がり、表面仕上げ状態についてのクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。
- ・組付けは取り付け手順に従ってください。
- ・組付け作業が終わるまでエンジン始動、走行は行わないでください。
- ・この商品は指定部品のため通常の継続車検を適用できます。構造変更届けは不要です。
- ・このケースは、モノキーベース (M2、M5、M35) 専用です。モノキーベースは別売りです。詳細は総合カタログまたは GIVI 専用ホームページ <http://www.givi-jp.com> をご参照下さい。

補修用キーについて

GIVI ケースは、キーシリンダーにナンバーが刻印されている為、防犯上の理由からキーのみの供給はしておりません。万一紛失してしまった場合はカギ専門店等で解錠した上で下記キーセットに交換してください。

※ 補修用キー&シリンダセット 商品NO、36394/価格¥1,260 (税込)

〈オプション〉

・複数のケースをご使用になるお客様にはセიმナンバーキー3本セットをご用意しております。

※セიმナンバーキー3本セット 商品NO、35293/価格¥3,570 (税込)

商品内容

	パーツ名	数量	NO	パーツ名	数量
①	ケース (55リットル)	1	④	接点カバー	1
②	キー	2	⑤	結線コネクタ	2
③	ベース側接点 (ハーネス付)	1			

使用方法

1. ①ケースを開く

1-1. ①ケースのカギ穴に②キーを差し込みます。(図1参照)

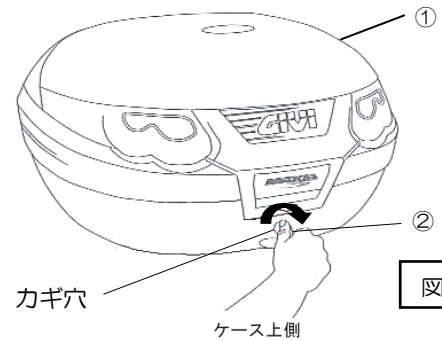


図1

1-2. ②キーを右 (時計方向) に回し、ケースオープン位置に合わせます。(図2参照)

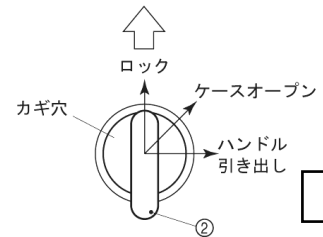


図2


1-3.  マークを押すとケースのロックが解除されます。(図3参照)



図3

1-4. ①ケースのフタを持ち上げます。(図4参照)

*ハンドルを引き出した状態でフタを開く時はキーをケースオープン位置にし、ハンドルの下にあるオープンボタンを押すとケース開閉レバーが解除されます。(図5参照)

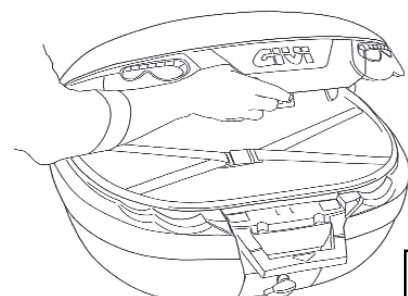


図4

2. ①ケースを閉じる

2-1.①ケースのフタを閉めます。(図6参照)

⚠警告

- ・フタを閉める際には、ケース内へのキーの閉じ込めにご注意ください。閉じ込め防止のためにもキーをカギ穴へ取り付けられた状態でふたを占めるようにしてください。
- ・フタが完全に閉まっていない状態で使用しますと走行中の振動などによりふたが開く可能性があり非常に危険です。

⚠注意

- ・必ず、ケースの下側を押さえて上下方向から挟み込むように「カチッ!」というまでフタを閉めてください。
- ・ケースのふたを無理に閉めないで下さい。ケースロック等の破損により、①ケースのフタが閉められなくなる場合があります。

2-2.①ケースのフタが確実にロックしている事を確認します。

2-3.②キーを左(反時計方向)に回し、ケースロック位置に合わせます。ケース開閉ボタンがロックされます。(図7参照)

⚠注意

- ・キーが回らない場合、ケースのフタがしっかりロックされているかの確認をしてください。

2-4.②キーを抜きます。

3. ①ケースを取付ける

3-1.車体に取付けたマウントB部に①ケースを引っ掛けます。(図8参照)

3-2. ①ケースを上から押さえます。この際ベースC部と①ケースのロック部分の位置が合っている事を確認します。

⚠注意

- ・①ケースを無理に取付けしないで下さい。ロック機構が破損し、①ケースの取付けが出来なくなる場合があります。

3-3. ①ケースがベースから外れない事を確認します。

⚠警告

- ・①ケースのロック部分が、確実にベースへロックされているか走行前に必ず確認して下さい。確実にロックされていないと、走行中に①ケースが落下し、大変危険です。

4. ①ケースを取外す

4-1.①ケースのカギ穴に②キーを差し込みます。(図1参照)

4-2.②キーを右(時計方向)にいっぱいまで回します。ハンドルが引き出され、ケース取外しボタンのロックが解除されます。

(図2参照)

4-3.ケース取外しボタンを押しながら、①ケースを持ち上げます。(図9参照)



図5

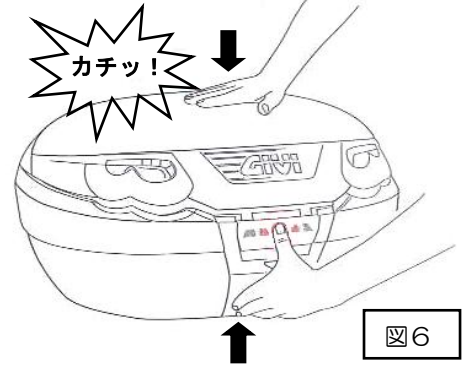


図6

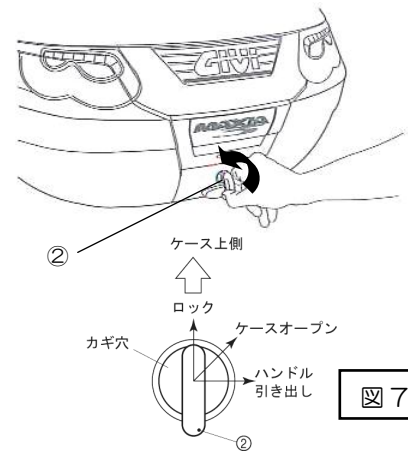


図7

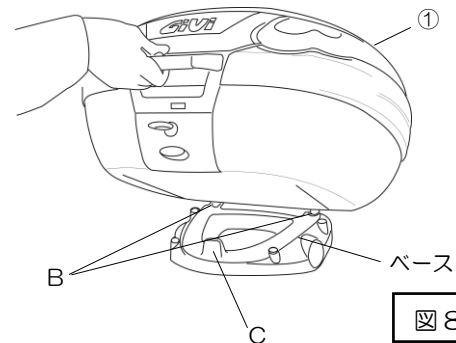


図8

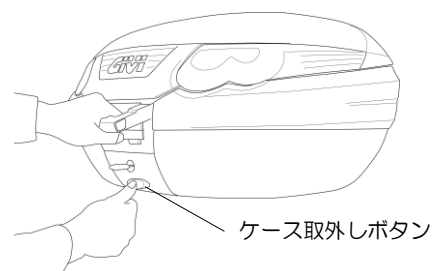
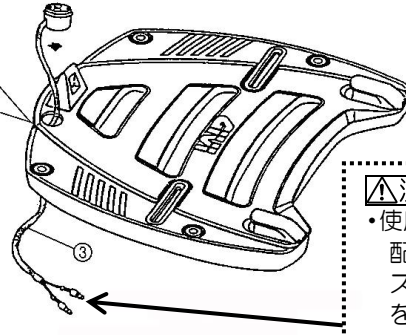
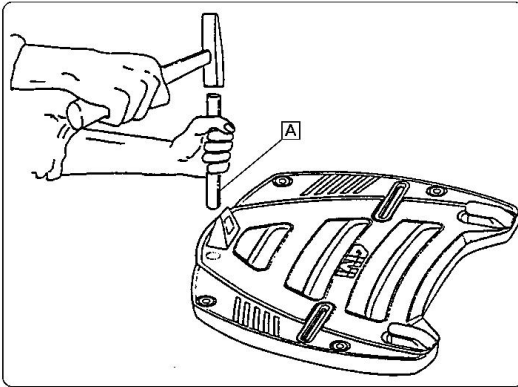
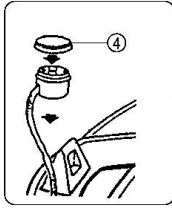


図9

5. ストップランプ結線方法（ストップランプ付ケースの場合はこちらの作業を行ってください。）
 ※69312、73616 はストップランプが付いていないため、下記の作業は不要です。



注意

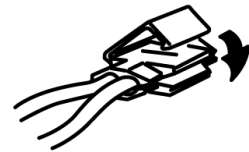
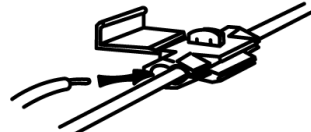
•使用しているバルブはLEDのため配線には極性があります。③ベース側接点ハーネスの黒色ハーネスを車両ストップランプの(+), 車両アースへ青色ハーネスを(-)へ接続してください。

① 結線コネクタ

② 貫通した穴の方へ純正ハーネスを通します。

③ プライヤー等で金具を押し込みます。

④ フタを閉じて完了です。



片側がふさがった穴へハーネスを通します。

しっかり押し込まないと接続不良になります。

- トップケースの取付けには別売りのモノキーベースが必要になります。
- マウントや車種別フィッティングの取付け手順については、各商品に添付の取扱説明書をご参照下さい。
- モノキーベースにある穴開け部分は、A ポンチ等をあわせてハンマーで叩いて下さい。バリはヤスリで取除いて下さい。必ずオモテ面から打ち抜くこと。裏面から打ち抜くと接点が確実に固定できません。
- (+)の線は、間違いなく車体側のブレーキランプと結線して下さい。誤ってテールランプの線には結線しないで下さい。テールランプと連動させると、保安基準に抵触します。
- ケース装着の有無に関わらず、走行時には④接点カバーを必ず外して下さい。
- ブレーキランプのLEDが切れた際は、①ケースの裏面よりビスを外し、レンズを外してから中の基盤を外して下さい。このLEDは、基盤にハンダで固定されています。補修用のLEDは、ストップランプKIT(70660)での交換となります。予めご了承下さい。

ご使用上の注意

1. 原付車両ならびに車種専用のステーを使用していない車両には取り付けないでください。
 ケース単品の重量(5.0kg)が車体の最大積載量を越える場合があります。車体の破損・運転操作に悪影響がでます。
2. ハードケースは、確実に取り付け、走行前には必ずケースを持ち上げ外れない事を確認してから走行してください。
3. 貴重品や、振動、耐熱性に劣るものは中に入れないでください。内容物の取り扱いには自己責任でお願いします。
 当社ではいかなる場合でも内容物に関しての補償はいたしません。

JASDAQ上場企業 証券コード7228

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、
 0120-60-4955 まで。営業時間 平日 午前9:00~午後6:00
 URL 総合 <http://www.daytona.co.jp> G I V I 専用 <http://givi-jp.com/>